

トゲソの会活動ニュース3号

6月～8月 通算86号

2022年9月

NPO法人
五泉トゲソの会

今後の活動予定

▲ トゲソの会は結成から25年目となりました。

■ 10月1日(土) 10時～12時
トゲソの里の親子昆虫探検隊
場所：五泉市土堀295 トゲソの里・坂田家



初めての取り組みです。トゲソの里には、どんな昆虫がいるか？調べます

■ 10月23日(日) 9時～13時まで
第22回トゲソの生息数調査
場所：五泉市土堀295 トゲソの里・坂田家



1、今年の総合学習支援は7校で27回を行う。(6月～9月)



▲ 6/6 五泉小学校 水とトゲソの話



▲ 6/16 村松小学校 トゲソの里訪問



◆ トゲソの会の総合学習支援は、平成11年の1999年から始まっており、今年で23年目となりました。20年を超えて活動をしており、すごい事ではないでしょうか。

現在は、毎年市内小学校7校で4年生に総合学習の支援をしています。今年は27回の支援を行いました。

さらに、五泉市立南小学校の「みなみの泉」はトゲソを放流して23年となりました。またトゲソの生息数を16年間(2007年～2022)にわたり調査をしました。今年の個体数は38個体(大12個体・中15個体・小11個体)でした。

個体数は、一昨年80匹、昨年の71匹などから比べると大幅の減でした。原因ははっきり分かりませんが、温暖化などの気候の変化にあるのかもしれない。

【2022年度総合支援実施成果】

学校名	学習した日	回数
愛宕小学校	6/7・6/17・6/24 6/28	4回
五泉小学校	6/6・6/14・6/22②回 終了	4回
川東小学校	6/15・7/5・7/6・8/26・9/6	5回
東小学校	6/7・6/21 終了	2回
村松小学校	6/9・6/16・6/23・9/8・9/16	5回
南小学校	6/8・6/13・6/20②・9/7	5回
大蒲原小学校	6/29・7/8 終了	2回
計(7校)	6月1日～9月16日	27回

★SDGs15.5「トゲソと水」の学習を23年間進めてきました。



▲絶滅危惧種トゲソの保全是SDGsの「陸の豊かさを守ろう」となる。

SDGs15.5
→自然生息地の劣化を抑制し、生物多様性の損失を阻止し、2020年までに絶滅危惧種を保護し、また絶滅防止するための緊急かつ意味のある対策を講じる。

【1999年に初めて総合支援を支援】
7月27日 五泉川東小学校理科クラブでトゲソについて説明
9月8日 五泉東小学校6年生授業にてトゲソの講演
9月14日 五泉中学校の「理科研究会公開授業」でトゲソについて講演
10月2日 五泉南小学校の総合学習としてトゲソの現地観察会指導
11月6日 五泉南小学校 総合学習でトゲソの水路づくりに参加 ビオトープが完成する

2、環境月間 - 日本CMKさん 6,261 円の募金、感謝。(6月10日)

◆ 6月は環境月間でした。6月10日、日本CMK(株)の蒲原工場食堂で社員の皆さんに商品を買っていただきました。

この活動は4回目となります。トゲソの協力団体から品物を買ってもらいトゲソの活動に募金をしていただくものです。

今年はサンファーム泉さんの「アロニア」、ゲストハウス「五ろり」の卵の他、新たにお店を出した「メッセージワン・messageone」さんからフィアトレードのチョコレートやTシャツなどなどの品物を預かり協力していただきました。

社員の皆さんお買い上げありがとうございました。

この取り組みによって、6,261 円の募金をいただきました。この取り組みは新潟日報さんから6月24日に記事にいただきました。このようにトゲソを守る活動が、企業のCSR活動として多くの企業で取り組んでくれること願っております。



▲日本CMKさん食堂で募金活動

3、内田エネルギー科学財団さん助成金交付式に出席する(7月5日)



▲ 三条市本社内、助成金交付式

◆今年も内田エネルギー科学振興財団さんから助成を受けました。毎年、助成を頂いています。

今年度は、グループごとの表彰状授与で代表して直接会長より決定通知いただきました。

今回は10月1日(土)に行う「トゲソの里の親子昆虫探検隊」のイベントを、この助成金を使って計画しています

内田さんの助成金は、五泉市の団体さんも多くいただいております。本当に助かっています。今年度も有効に使わせていただきます。

4、猿和田生息地の江ざらいと、親子お魚調べ(7月10日)



▲ 猿和田地区の江ざらいの活動

協力して頂ける人が増えることを願っています。

◆今年も7月10日、トゲソの生息水路の江ざらい作業と親子お魚調査を猿和田地区で行いました。

この活動は2004年から続けており、18回目となりました。トゲソの会では、会員の高齢化などで独自の江ざらい作業が困難となりました。そこで、郵便局長さんの会や新津高校、日本環境自然専門学校さんなどの生徒学生から協力を頂いて何とか生息地の清掃活動をしています。

今年は、早い梅雨明けと猛暑で水路の水が少なく、清掃活動と親子お魚調査もスムーズに採集ができ楽しみました。

この水路は、湧水が僅かに湧き出ており、まだトゲソやオオタニシ、ホトケドジョウなどの希少種が生息しています。講師の高橋泉先生が子どもたちにメダカ・ドジョウなどについて丁寧に教えてくださいました。地道な活動ですが、これらもトゲソの生息

地を保全していくため、続けていかなければならない活動です。このような機会を通じて、トゲソの保全に

5、今年も夏休み「冒険塾」を2回実施する(7月23日、30日)

◆昨年に引き続いて、7月末に「夏休み冒険塾」を2回開催しました。冒険塾は小学生低・中学年を対象に夏休みの外泊と川遊びをセットにした事業です。

1回目は7月23日(土)～25日(日)、2回目は7月30日(土)～31日(日)と、それぞれ9人が参加してくれました。

泊まりは五泉市別所の「五ろり」です。1日目は自己紹介のゲーム川遊び、夕食のカレーライス作り、温泉でお風呂入りなどをしました。

2日目は、竹細工づくり、棒パンづくりなどして楽しみました。

1回目はあいにく早出川の増水で太川橋の溜まり水で簡単な水遊びしか出来ませんでした。2回目はカジカ捕り、川の飛びタ飯づくりなどができて十分楽しめました。

参加してくれた子ども達は、きっと新しい出会いと冒険で一回りも成長できたのではないかと思います。

夏休みの思い出として、忘れられない思い出ができたのではないのでしょうか。



▲ 冒険塾/早出川カジカ捕り/竹細工づくり等

6、早出川「夏休み親子魚探検隊 2021」を実施(8月7日)

今年も「早出川「親子魚探検隊」が、8月7日に開催されました。数日前に、村上市・関川村地区に豪雨があり、多くの被害がでました。幸い阿賀野川沿いには、被害がありませんでした。そんな中で何とか親子生き物調べは例年のとおり、生物多様性保全ネットワーク新潟さんと共催して実施できました。

見つけた生物は魚類で16種。中には外来種のコクチバス、国内外来種のフクドジョウなどが確認されました。フクドジョウは北海道にしかいない魚類です。

水生昆虫類は9種、甲殻類はアメリカザリガニを入れて4種、両生類は3種見つかりました。この辺では珍しいカジカガエルなども確認できました。最後は、カヌーなどで川を満喫しました。



▲ 捕れた生き物の解説

7、生涯学習フェスにブースで参加。魚釣りゲーム(8月28日)



8月28日に行われた生涯学習フェスティバルが終わりました。今回は初めての8月末、村松地区での開催となりました。午前中は小雨と、人出は少なかったです。

生涯フェスタは2002年の10月に第1回大会が開催されています。途中でコロナウィルスの流行があり、1回休みました。従って今年で20回目となる記念の開催でした。

トゲソの会では、例年のとおりトゲソの水槽展示、お魚釣りゲームなど展示ブースに出展しました。ステージの団体では元気な子ども達の発表などもあり、楽しい一日となりました。

【今後の日程】

- ◇ 10月1日(土) 10時～12時 トゲソの里の親子昆虫探検隊 場所：トゲソの里
- ◇ 10月14日(金) 13時～15時 中学2年生キャリア教育講演 川東中学校
- ◇ 10月23日(日) 9時～13時 第22回トゲソの生息数調査 場所：トゲソの里

【トゲソのクラフト模型開発】

★会では、子ども達がトゲソに親しんでもらうよう紙クラフトでトゲソの模型ができるよう開発しました。(右が完成模型)



- 特定非営利活動法人 五泉トゲソの会 理事長 中村吉則
自宅 956-0862 新潟市秋葉区新町2丁目8-10-1
電話・FAX 0250-22-0271 メール: togeso@beige.plala.or.jp
事務所 住所 959-1643 五泉市土堀295 ※スタッフは月・金午後より在宅予定。
電話・FAX 0250-47-4440 メール togeso@jewel.ocn.ne.jp
- ホームページ <http://www.geocities.jp/gosentogesoo/index.htm>
フェイスブック <https://www.facebook.com/togesoo>